

1. 中期学校経営方針

学校教育目標	かがやく えがお さいごまで やりぬく かつらっこ ○自ら主体的に取り組み、自分の考えを深められる子どもを育てます。(知) ○自分と友達を大切にする、あたたかい子どもを育てます。(徳) ○命と体を大切にする元気な子を育てます。(体) ○地域の人や自然を大切にし、共に生きる子どもを育てます。(公) ○様々な人々との交流を通して、よりよく生きる子どもを育てます。(開)
---------------	--

中期取組目標	学校教育目標の実現に努め、魅力のある、信頼される学校づくりを推進します。 ・学習の楽しさが実感でき、児童の考えや表現を大切に授業づくりを推進し、学力を向上させます。 ・個に応じた支援を充実させ、安心・安全で豊かに学べる教育環境を整えます。 ・学校・家庭・地域の連携を深め、様々な人との関わりを通して社会性や温かい心を育てます。 ・職員の指導力を高め、「チーム桂台」として活力ある学校運営組織の確立を目指します。	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
		思いを生き生きと表現する力 コミュニケーション能力

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	組織を生かした研究・研修を充実させ、教職員一人ひとりの授業力向上を図る。授業のユニバーサルデザインを重視し、どの子にもわかる授業を目指す。学力・学習状況調査結果を分析し、各学年の実態を捉えて具体の手立てを考え、実行する。
担当	重点研推進委・学習評価委

2. 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

令和2年度は横浜市学力・学習状況調査を実施していないため、本項目については次年度記入します。

3. 今後の具体的な取組

ア. 組織づくり ①算数における少人数指導 ②高学年における社会科、理科などの教科担任制 ③特別支援教育(学習室での学習支援等) ④理科支援員・司書教諭との連携した指導 ⑤読書活動の充実(読み聞かせ、学級読書の時間の設定) ⑥ICT機器を活用した相互学習の充実 イ. 研究研修体制の充実 ①重点研究会(R2度特別活動)を通じた指導方法の研究 ②メンターチームによる研修時間の設定とOJT ウ. 教師力向上へ協働する取組 ①基礎的基本的な知識技能の習得を目指した授業づくり ②問題を主体的、対話的に解決する授業づくり ③学んだことを学習や生活で活用し、その有用性を実感できる授業づくり エ. 学力向上アクションプランの検証・学校評価 ①横浜市学力・学習状況調査の各学年の分析(令和3年度実施内容を踏まえて実施予定) ②内部評価(年4回・学校関係者による評価2回以上)の実施 ③ふれあい懇話会(年2回)による学校関係者評価の実施
